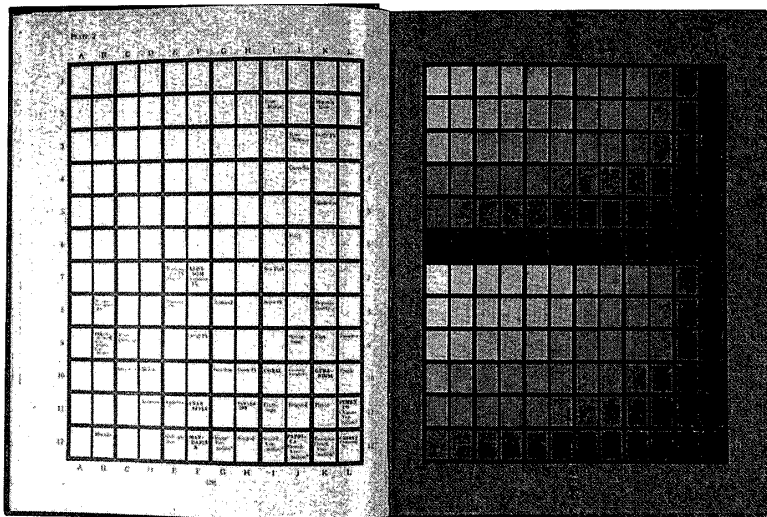


メルツ・アンド・ポール著 『**色彩辞典**』

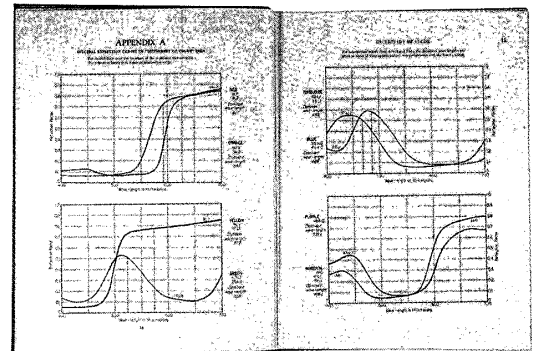
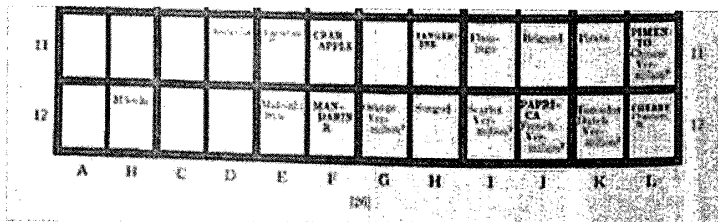
ニューヨーク、トロント、ロンドン(マクグロウヒル・ブックス)第1版1930年、第2版1950年
(縦29.6cm × 横22.5cm 全208頁 + vii 図版:56頁)

A. Maerz and M. Rea Paul

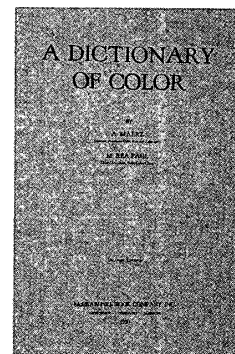
A Dictionary of Color. New York, Toronto, London: McGraw-Hill Book Company, 1st ed. 1930, 2nd ed. 1950.



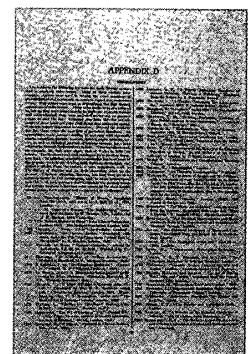
図・第2版の図版2



図・第2版のインク8色の分光反射率曲線



図・第2版表紙



図・第2版の書誌目録
(付録D、p.20)

(北畠耀蔵)

伝統的色彩文化の記念碑的な色名辞典で、7,056色の色票を含む。第1版はNBS-ISCC色彩辞典にも典拠されており、英語の色名の大宝庫である。Aloys John Maerzは1885年、Moris Rea Paulは1895年の生まれ。本辞典は、二人の著者にとっては唯一の主要著作物で、英語色名辞典の金字塔である。

各色票は縦12段、横12段か6段のマトリックス型色調に、精巧に色刷り印刷されている。縦12段に横12段の144色6図版と、縦12段に横6段の72色2図版という組合せが7組という規則的構成になっており、合計7056色の色調が色刷りされている。

色票の配列とは逆に、色名は誠に不均衡である。バラ色系列の第1図版から順に示すと、第2版では①41*語、②46、③52*、④51、⑤51、⑥60、⑦47、⑧40語。星印は第1版の色名のほうが多いことを表す。第9図版以降も順に示すと、⑨36*、53、53*、

63、59、70；⑩39、23；⑪13、15、25、23、21、25；⑫19、12；⑬17*、12、20、21、21、17；⑭28、13；⑮10、20*、35*、45*、35、23；⑯22、23；⑰15、34*、46、43、34、32*；⑱29、17；⑲4、7、15、9*、13、15；⑳10、9語で、合計1631語(第1版1648語)である。丸数字は図版番号。色票と色名数は呼応していない。これは科学的色彩分類に対して、様々な色彩に対する人間の目の識別機能と嗜好の偏在の違いを反映している。

本辞典の特徴は、色名索引の記述にもある。9頁の索引に3,983語、2頁の補遺索引に363語、合計4346語の色名のほとんどに初出年が付いている。第1版と第2版の主な相違には、付録Aの文学関係の色名リストから印刷インク8色の分光反射率曲線への変更、文献リストの1頁分増加、補遺索引の付加がある。

吉村耕治(関西外国語大学短期大学部)